

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.4.26	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年4月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	4月5日	4月11日	4月18日	4月25日
測定結果	0.045 ~ 0.062	0.050 ~ 0.058	0.043 ~ 0.069	0.047 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.5.10	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年5月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	5月2日	5月9日	5月16日	5月23日	5月30日
測定結果	0.046 ~ 0.062	0.043 ~ 0.066	0.048 ~ 0.065	0.043 ~ 0.069	0.045 ~ 0.061

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.6.7	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年6月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	6月5日	6月13日	6月20日	6月27日
測定結果	0.051 ~ 0.062	0.048 ~ 0.063	0.041 ~ 0.056	0.032 ~ 0.057

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・活性炭の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・活性炭については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.7.5	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	活性炭		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局)長あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	7月4日	7月11日	7月19日	7月25日
測定結果	0.041 ~ 0.056	0.045 ~ 0.067	0.044 ~ 0.062	0.047 ~ 0.052

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.8.2	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	8月1日	8月7日	8月14日	8月21日	8月29日
測定結果	0.044 ~ 0.062	0.042 ~ 0.066	0.045 ~ 0.064	0.047 ~ 0.061	0.037 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.9.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	9月4日	9月12日	9月20日	9月27日
測定結果	0.041 ~ 0.063	0.049 ~ 0.065	0.047 ~ 0.064	0.050 ~ 0.060

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.10.4	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	10月2日	10月11日	10月17日	10月24日	10月31日
測定結果	0.050 ~ 0.067	0.047 ~ 0.062	0.044 ~ 0.062	0.044 ~ 0.061	0.032 ~ 0.063

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.11.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日
測定結果	0.050 ~ 0.056	0.049 ~ 0.065	0.041 ~ 0.061	0.038 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・脱水汚泥については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H25.12.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	脱水汚泥		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成25年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	12月5日	12月12日	12月19日	12月26日
測定結果	0.046 ~ 0.070	0.046 ~ 0.067	0.048 ~ 0.071	0.050 ~ 0.063

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・活性炭の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)・活性炭については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H26.1.10	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	活性炭		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	1月8日	1月16日	1月22日	1月30日
測定結果	0.055 ~ 0.066	0.051 ~ 0.067	0.041 ~ 0.067	0.046 ~ 0.066

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H26.2.7	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	2月6日	2月14日	2月21日	2月27日
測定結果	0.041 ~ 0.059	0.049 ~ 0.062	0.041 ~ 0.064	0.047 ~ 0.063

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

# 一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

## 1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H26.3.7	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

## 2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成26年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	3月6日	3月13日	3月20日	3月27日
測定結果	0.034 ~ 0.061	0.044 ~ 0.062	0.055 ~ 0.068	0.053 ~ 0.075

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23  $\mu$ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。